

# 空知管内 滝川市立滝川第一小学校

## 1 学習活動の概要

ふるさとへの愛着や誇りを育むとともに、アイヌの人たちの歴史・文化等を尊重する態度を育むため、学芸員へのインタビューや施設見学、伝統芸能の鑑賞を指導計画に位置付け、探究的な学習を展開しました。

## 2 取組の様子

### (1) 課題の設定

児童は、国立アイヌ民族博物館の基本展示室で設定されている「ことば」「世界」「くらし」「歴史」「仕事」「交流」の6つのテーマの中から1つを選び、アイヌの人たちの歴史・文化等を学習する課題設定を行いました。

### (2) 情報の収集

課題の解決に向けて、児童は、学校にある図書やインターネットを活用し、設定した課題について調べ学習を行うとともに、修学旅行において、「ウポポイ」の施設内にある国立アイヌ民族博物館で展示物を見たり、説明を聞いたりして、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めました。

また、ウポポイ体験交流ホールで「アイヌ伝統芸能」の鑑賞を通し、アイヌの人たちの文化に対する関心を高めました。

### (3) 整理・分析

収集した情報を整理・分析し、アイヌの人たちの歴史や文化について理解を深めました。

### (4) まとめ・表現

学んだことを新聞にまとめ、学級で発表したり、質問したりすることで、選択したテーマ以外の発表内容について理解を深めました。

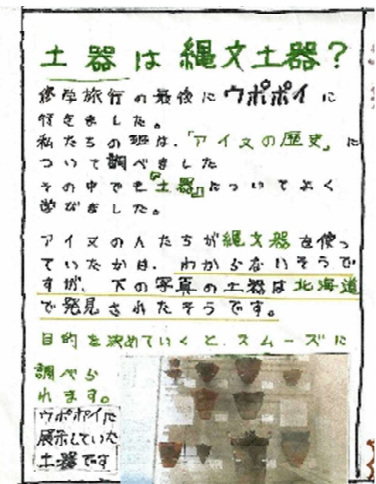
## 3 児童の感想等

- ・実際に「ウポポイ」に行って、直接アイヌの人たちの伝統芸能の踊りや歌を見学できてよかったです。とても迫力がありました。
- ・学芸員へのインタビューからアイヌの人たちの歴史について学ぶことができました。
- ・「ウポポイ」の職員から聞いた、神の言葉や考えを伝えることができる人「シャマン」について興味をもち、調べることができました。

【事前学習のワークシート】



【国立アイヌ民族博物館の展示】



【事後学習で作成した新聞】